

天文講演会

星座のはじまり

古代オリエントで誕生した星座

現在、私たちが使用している88星座とその境界は、1922年、国際天文連合(IAU)の創立総会で定義されたものです。星座の歴史に関しては、これまで多くの説が提示されてきましたが、未だに不明な点が多く残されています。星座の起源について、古代オリエント・古代ギリシア・イスラーム世界の星座を紹介し、また、私たちが現在使用している星の名の起源となったアラビア語の星の名についてもお話します。



講師 近藤 二郎 氏

講師

早稲田大学文学学術院 教授
早稲田大学エジプト学研究所 所長

1951年、東京都杉並区生まれ。中学時代より天体観測に目覚め、その後、流星や慧星の観測・軌道計算を実施。1972年10月にジャコビニ・ジンナー流星群観測のためシベリア・イルクーツク市へ品川征志氏とともに遠征。1976年11月より早稲田大学古代エジプト調査隊に参加。早稲田大学第一文学部西洋史専修卒業。早稲田大学大学院文学研究科考古学専攻博士後期課程満期退学。1981年10月より文部省派遣留学生として2年間、エジプト・カイロ大学考古学部留学。早稲田大学文学部助手(考古学)、リヴァプール大学 Fellow (1989-91年)。現在、早稲田大学文学学術院教授、同大学エジプト学研究所・所長。2016年6月～一般社団法人・日本オリエント学会・会長。専門は考古学、エジプト学。主要著書に『わかってきた星座の起源: エジプト・ナイルの星座』(誠文堂新光社)など多数。

日時

2019年 11月9日(土)

14:00 開演【13:30 開場】

場所

宇部市図書館 2階

(宇部市琴芝町一丁目1-33)

定員

100名

参加費

無料



『古代エジプトの三ツ星とシリウス』



『古代エジプトの北天図』



『オリオン座(イスラーム)』

問い合わせ・申し込み

宇部天文同好会

電話
はがき090-7138-4380 (ひさゆき) Eメール hisayuki17520@yahoo.co.jp
〒755-0026 宇部市松山町一丁目12番14号 うべプラネタリウム 宛

※会場整理の都合上、参加ご希望の方は11月5日までにメールかはがきで ①名前 ②年齢 ③全参加人数をお知らせください。